

平成19年5月30日  
消 防 庁

## 平成18年中の危険物に係る事故の概要の公表

消防庁では、全国で発生した危険物等に係る火災事故及び漏えい事故の把握を行うため、各都道府県から報告される「危険物製造所等の定期事故報告」に基づき、毎年その概要を取りまとめ公表しております。

この度、平成18年中の事故概要を「平成18年中の危険物に係る事故の概要」として取りまとめ、本日別添3のとおり各都道府県消防防災主管部長へ通知いたしましたのでお知らせします。

## 平成18年中の事故概要の特徴

## ○ 危険物施設における事故発生件数

	18年中	17年中	増減	備 考
火災事故	223	188	35	事故全体の件数は、平成6年（平成に入って最低の件数であった年）の2倍以上の件数となり、非常に憂慮される状況にあります。
漏えい事故	375	392	▲17	
事故全体	598	580	18	

## ○ 事故の発生原因

火災事故については、「管理不十分」が26.0%、漏えい事故については、「腐食等劣化」が32.5%と昨年に引き続きそれぞれ事故原因の第一位となりました。

また、火災事故については、「確認不十分」や「不作為」の人的要因に係る原因が大幅に増えています。

## &lt;別添資料&gt;

1. 平成18年中の危険物の事故概要(別添1)
2. 「平成18年中の危険物に係る事故の概要」(別添2)
3. 「平成18年中の危険物に係る事故の概要」について(別添3)
4. 平成19年度危険物事故防止アクションプラン(別添4)

連絡先 危険物保安室 佐藤係長  
山田事務官  
TEL 03-5253-5111(代表)  
内線 7715・7716  
TEL 03-5253-7524(直通)  
FAX 03-5253-7534